荒尾市立有明医療センター 診療材料等の物品管理システム（ＳＰＤ）業務委託に係るプロポーザル審査評価基準

プロポーザル評価基準を次のとおりとし、評価点と提案価格による審査を経て、最優秀提案事業者を選定する。

1　評価の概要

(1) 評価対象：「提案書」およびプロポーザル内容

(2) 評価者：評価委員８名

2　技術評価点

技術評価点の算出については、『技術評価点』＝『評価者の合計点』／『評価者の人数』とし、少数第１位を切り捨てる。

3　評価項目と評価基準

【採点表】技術提案の評価（70 点）　下記の内容について「提案書」及びプロポーザル内容で評価する。

評価項目	評価視点	配点
①受託実績	･病床200 床以上の医療機関における受託実績 （令和4年4月以降の実績に限る）	5点
②業務従事者の確保及び配置計画	･良質な従事者の確保体制 ･従事者の効率的な配置	5点
③地域貢献	･荒尾市中小企業･小規模企業振興基本条例の趣旨を踏まえた配慮がなされているか	5点
④SPD業務の運営方針と体制	･病院の診療機能や運営方針を理解し、医療現場を支えるSPD業務の役割･目的が明確に示されているか ･診療材料の安定供給、適正在庫の維持、欠品防止、業務の効率化等を両立する具体的な運営方針が示されているか ･院内関係部署との円滑な連携が図れる運営体制が明示されているか ･運営体制が事業者本位ではなく病院の方針を理解し、協業のパートナーとしてふさわしいか	10点
⑤診療における安全確保体制	･受入から保管、払出までの各工程で、規格･数量･使用期限･包装状態等を確認し、不適合品や誤使用につながるリスクを防止する具体的な仕組みがあるか ･誤納品、誤配置、欠品等の発生を防ぐ対策が具体的であり、発生時の報告、原因分析、是正措置、再発防止まで一貫した対応体制が整っているか ･ロット、試用期限等の管理により対象製品を迅速に特定でき、製品回収や使用停止の連絡、対象品の隔離、病院への報告を確実に実施できるか	5点
⑥受託準備体制	･契約締結から業務開始までのスケジュール、現行業務の引継ぎ、診療材料･在庫管理情報の整備、人員･システム等の導入準備、事前検証及び業務開始後の支援について、具体的かつ実現性の高い計画･体制が示されているか	5点
⑦災害時対応等	･災害発生時における業務継続計画、診療材料の備蓄･緊急調達、物流･人員･システム障害への対応、病院との連携体制及び訓練･計画の見直しについて、具体的かつ実効性のある対策が示されているか	5点
⑧経営効率化に向けた情報提供体制	･診療材料の購買実績、購入価格、試用状況、在庫状況等のデータを収集･分析し、コスト削減、在庫適正化、採用品の見直し等、病院の経営効率化に資する情報を適時、適格に提供できる体制が整っているか ･具体的な改善提案、実施支援及び効果検証を継続的に実施できる体制を有するか （同種動効品への切替提案、共同購買、集約購買への提案,値上げ抑制に向けたメーカーとの調整、診療材料費の削減に関する取組、価格高騰への対応策等）	30点

4　最優秀事業者の特定

評価委員会で審査した技術評価点と提案価格に基づく価格評価点で審査を行い、以下の計算方法により評価基準点を求め、提案事業者全社で比較し、最優秀事業者を特定する。

$$\text{評価基準点}=\text{技術評価点（70 点満点）}+\left(\frac{\text{提案単価（提案者が落札した商材）に見込使用数量を乗じた金額の総額}}{\text{各商材における現契約単価(500 商材)に見込使用数量を乗じた金額の総額}}\right)\times 30$$

※ただし、上記計算式の落札商材には業務委託料を含めるものとする